



寒さの厳しい冬でしたが、暦の上では春になります。毎日、コロナの感染者数や重症者数が報道され、この状況にいつか終わりが来るのだろうかという暗い気持ちになります。それでも、春の来ない冬はないと告げるような梅の開花に勇気をもたらえたような思いがします。幼児組では「はるひのキッズ」の延期を決め、登園を自粛している子が気持ちよく戻って来られるように、劇への取り組みも一時休止していました。予想外の1ヶ月でしたが、子どもたちが絵本を読み込み、自分たちで劇遊びを展開する姿が見られるようになってきました。良い期間だったと思います。“例年のようにできないこと”が、とても多い1年でしたが、当たり前のように決められたことに取り組むのではなく、“何を体験する？”“なぜ取り組む？”という根っこの部分について、職員間で熱く語り合った1年でした。職員は悔しさ、もどかしさに何回も泣きましたが、「残念な1年」にしないと、その度に決意を新たにしました。令和2年度も、残すところあと少しになりました。「はるひのキッズ」…やりたい!!「卒園式」…したい!! 経済が冷え込み、生きることさえ苦しくなっている人たちが日本中に溢れながらの緊急事態宣言ですが、だからこそ感染者数の抑え込みに繋がりますようにと祈るような気持ちでいます。

今月の予定

2日(火) 節分

※豆まきは消費者庁から誤飲防止のため行わないよう指導がありましたので、全クラス撒きません。

10日(水) 避難訓練(火災・不審者想定)

16日(火) 園医健康診断(4・5歳)

20日(土) 2歳児ぺんぎん組懇談会 9:00~10:00

5歳児くじら組 懇談会 13:00~14:00

※以前お伝えした時間帯より、短時間で予定します

お願い

玄関の自動扉の開閉は、必ず送迎の大人の方がしてください。以前、幼児組の子どもたちがジャンプしてスイッチを押していたため故障してしまっただけです。(修理は高額でした)

また、安全の点からも、玄関を出るのは大人が許可した時ということを徹底しています。乳児組のお子さんを抱っこして、スイッチをタッチさせている方もおられるようですが、どんなにやりたがっても、触ってはいけないものがあることを教えることは大人の役割です。そして外に出たら、卒園するまで手を繋いで歩いてください。どうぞ、安全教育にご協力ください。

2月生まれのおともだち紹介

おたんじょうび おめでとう!



はるひ野保育園の素敵なお母さんの話

1歳児クラスに、下のお子さんの育児休業中のお母さんがいます。登園時に、下が出来た子には珍しくない、お母さんから離れずに登園を嫌がって泣くことがあります。そんな時「ちょっと話し合ってきます」と、外に出て行かれます。暫くすると泣き止んで戻ってくることもあれば、「今日は休んで、明日は来ます」と帰ってしまうこともあります。どんな時も泣いたまま私たちに託すことがありません。「家にいれば、全て聞いてあげられない時もあるけれど、育休中ですし、それに、話せばわかるんです。」と笑顔で話すお母さんに、なんと素敵なお母さんかと思わず感激しました。きちんと話せば、1歳児でも伝えることを知っているということは、赤ちゃんの時から伝えてきたからでしょう。お子さんの話をちゃんと聞いてあげているからでしょう。素敵だなあ…。



こんな大変なときだからこそ…子どもの話で笑っちゃおう!! 2歳児

① 幼児組の真似をして相撲をとり、負けちゃったHちゃん。悔しくて泣くのを我慢しているのが可愛いらしくて、笑顔になりました。その日帰宅して、お母さんに「負けちゃったんだよ。そうしたら園長先生と山上先生が笑ったんだよ」と話したそうです。2人して謝りました。

② 給食中に、なぜか「脂っぽくておいしい」と言い出したFちゃん。良い意味と勘違いして覚えてしまったようです。周りの子は初めて聞く表現に感心してしまい、みんなして「脂っぽい」の連呼が続いています。